温泉 どる事を願っております。 私からも言葉に言いつくせな 水車は命綱であったとの事。 に断水が続く中、垂水からの とても感謝していました。 鹿児島からの支援物資が届き、 弟が広島の病院に勤務してお 一日も早く安心した生活がも い感謝の気持ちでいっぱいで ありがとうございました。 月の災害では 現状に胸が痛みます。 そして霧島からの給 50代女性) いち早く

い

いたいます。

12

理解とご協力のほど、

よろしく

う頑張ってまいりますので、

災害がひどく復興の進 思い させ まし 激励の言葉をたくさんいただ がスタッフとして従事され、 た。 をお祈り申し上げます。 金箱を設置するなどの取組を 発生した場合、 とうございます。 号の話題では、7 水物資支援や、 垂水市では、広島県への温泉 風の災害が日本各地で発生し 豪雨災害をはじめ、 の義援金贈呈の記事を掲載 ŋ っております。また、今月 てい 会場では、 心強かっ 出を残すことができまし た地域の一日も早 お見舞い K さん、 被災された方々へ心 良く出場でき、 ただきました。 N H K たです。 市役所の方々 市役所に義援 各地で災害が お便りあり し上げます。 今年 月豪雨災害 のど自慢 地震や台 職員の は 7

られたご家族の方々が垂水を た。 新城地区に移住して来 回は そ」を興味深く読みま 「垂水市へようこ

よう祈 月7 在住 を開催し、市民表彰やト ど自慢出場おめでとうございま 今後のイベントも大成功する んの方々にご参加いただけるよ イベントを行っております。 がとうございます。また、 ントにつきましても、 60周年を記念し、 JUNちゃんさん、 垂水市では本年度、 が行われます。 つ JUNちゃ (日)には、 ております。 h さまざまな 記念式典 今後のイ お便りあ (垂水市 たくさ 市制施 60代男 0) 10 7

年は各地で豪雨、

60代女性)

市では、 ように す」と言ってもらえるよう、 を行っています。 補助金や子育て支援などの取組 びと成長できて、ご近所の方々 生活について「子どもがのびの ご夫婦は、 区でたこ焼き店とカフェを営む 載させていただきました。同地 水へようこそ」と題し、 とうございます。 そうに話してくれました。垂水 も温かくて最高ですね」と楽し へ移住したご家族について掲 カプチー 「垂水での生活が最高で 移住定住にかかる各種 まちづくりを目 取材の時、 ノさんお便りありが 9月号では「垂 このご家族の 垂水での 新城地

お便り&市長へのメッセージ 1広報誌を読んだご感想や、市長・市政に対するメッセージなど何でも好きなことをお書きください。

今後も広報誌の作成に励んでま

ります。

まれる施設を目指

としてより多くの人に永く親し

た。今後も「たるたるぱあく」

らりと楽しく読める」を目指

本誌のコンセプトでもある「さ 力により作成できております。

「たるたるぱあく」に決定しま

は地元中学生のアイデアにより

供など、たくさんの方々のご協

させていただきました。

愛称

た施設の愛称決定について掲載

嬉しく思います。広報誌は、

取

月号では、

以前より募集してい

「話題」、

「景観」の情報提

だいているとのことで、

とても

現在整備中です。

また、

9

お便りお待ちしております。(詳しくは裏面をご覧ください。)

ご家族で広報誌を楽しんでいた

ども広場などを備える施設とし

りありがとうございます。

また お便

すずらんすいせんさん、

ずはまびらは、 とうございます。

地域住民、

観光

道の駅たるみ

老若男女に楽しんでもらう

レストランや物産展、子

※個人情報の取扱い

題のペ

ジ、

いろんな年代が

るスポットになれそうですね。

(宮崎県在住/くろやん

40

ながら美味しい食事が楽し

8

食改キッチン、

環境、

ロケー

・ション、

海を見

が最初、

息子たちは話 主人は「おく むペ

ジがちがっ

て

私は

て建設中の

様子です.

ね。

立地

す。

家族 4人それぞれ

5

今秋の開業に向け

の

駅たるみ

ず

は

び

みに読

んでいま

興味を持って読める広報誌っ

てい

いですね。

これからも楽

水市在住/すずらん

す

せん

くろやんさん、

お便りありが

60代女性)

しい記事をお願い

します。

個人情報は、お便りのご紹 介、プレゼントの発送及び 統計資料作成以外の目的で は使用いたしません。

※お便りはWEBサイト からでも受付可能!

広報誌へのお便りは、垂水 市公式 WEB サイトからでも お送りいただけます!お便 りお待ちしております!



◎垂水市公式 WEB サイト ⇒市政の動き⇒広報・広聴

⇒広報誌お便り

ます。

人口減少を肌で感じて

(垂水市在住/カプチ

移住者があればい

いと願っ

7

ありがとう

広報たるみずお便り

お便りは 一部割愛させて いただいております

月 が

感謝しますとともに、

に入ってくださり嬉しい

す。

今後もこのご家族に続く